南豊田病院　デイケア ARP

（デイケア　アルコール依存症リハビリテーションプログラム）

当院デイケアでは、お酒の問題から回復するためのプログラムを実施しています。

※ARP とはアルコール依存症リハビリテーションプログラムの略です。

目的

①知識を深める	病気について正しく理解することが回復につながります。
②仲間と過ごす	お互いの努力を認め合う、共感しあう仲間がいるということは回復への足掛かりになります。
③気持ちが楽になる	仲間と過ごし、つらさを独りで抱え込まないことで気持ちにゆとりが生まれ、回復につながります。

プログラム・内容

①アルコール講話

第２・第４土曜　午前

アルコール依存症の教本の読み合わせをしています。日常の出来事からアルコールに関することまで気軽に話せる場所です。

②ストレス対処ゲーム

第１・第３水曜　午前

「こんな時、飲みたくなる」そんな状況をどう乗り切るか考えるカードゲームがあります。ご一緒にいかがですか。

③院内自助グループ「友の会」

毎週土曜　午後

毎週テーマに沿って話をします。言いっぱなし、聞きっぱなしでお互いの意見を尊重できる時間です。

対象

①断酒や節酒について考えたい方
②退院後も入院 ARP の学びを実践していきたい方
③復職前のリハビリとして休職中のみ利用したい方
など

体力回復、気分転換を目的とする ARP 以外のデイケアプログラムの参加も可能です。

興味のある方、見学希望の方は主治医またはソーシャルワーカーにご相談ください。